

研究機関：広島大学

研究課題名	リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリ” Rheumatology COVID-19 Registry” を利用した多施設共同観察研究
研究責任者名	広島大学病院 リウマチ・膠原病科 准教授 平田 信太郎
研究期間	2020年 6月25日(倫理委員会承認後)～ 2023年 4月30日
対象者	2020年1月から2023年4月の間に、広島大学病院リウマチ・膠原病科で① COVID-19と診断され、② リウマチ・膠原病を基礎疾患に有すると主治医により判断された患者さん(19歳以上)。
意義・目的	リウマチ・膠原病を基礎疾患に有することや免疫抑制剤による治療中の場合はCOVID-19重症化のリスクと考えられているものの、それを支持する疫学データはこれまで得られていません。今回、リウマチ・膠原病患者におけるCOVID-19の診療状況及び転帰に関して情報収集を行い、海外と比較することで、今後のリウマチ・膠原病患者に対する感染予防対策、COVID-19に対する治療計画の作成、予後の予測をする因子、および、本邦における問題点を明らかにするために、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、基礎疾患(リウマチ・膠原病)、使用していた医薬品 COVID-19の転帰(入院を要したか、ICU入室したか、人工呼吸器を要したか等)です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	東邦大学医療センター大森病院 東京医科歯科大学 その他、日本国内のリウマチ・膠原病を専門とする医療・研究機関 カリフォルニア大学サンフランシスコ校に情報を集め東邦大学医療センター大森病院(研究責任者 南木敏宏)、東京医科歯科大学(研究責任者 木原まり)が解析します。
試料・情報の管理責任者	東邦大学医療センター大森病院 膠原病科 教授 南木敏宏
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5539 広島大学病院リウマチ・膠原病科 准教授 平田 信太郎